

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	有	電話	042(749)2211
担当部課名	土木部	南土木事務	所	市道整備
事務事業名	道路舗装整備事業(市内一円)		事業コード	32220

1 総合計画における位置づけ

政策名	第2章	質の高い都市基盤の整備を進めます	事業開始年度
基本施策名	第2節	安全でゆとりある道路の整備	~63
施策名	第2施策	身近な生活道路の整備	

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市私道路整備要綱 道路法

3 事業概要

(1) 事業の目的 生活環境の改善と安全で住み良いまちづくりに寄与するため、狭あい道路の拡幅整備を行う。箇所指定以外の小規模な工事を施工する。		(2) 対象(誰、何) 道路を利用する車両歩行者、沿道住民	
		対象数	
(3) 平成13年度事業の内容 2.1箇所 2.2路線 延長L=1,120.6m、幅員W=1.8m~6.0m 舗装面積A=4,188㎡		(4) 総合計画・実施計画における概要 なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度~ 年度

4 評価指標

指標名	整備目標達成率		
指標式	当該年度整備実施延長/当該年度当初計画整備延長×100		
指標設定の意図	当初設定した計画整備延長の達成率により成果を表す		

5 目標と実績

[金額単位：千円]

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標	111	139	a 93	b 100	100
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	64,761	77,865	64,951	67,726
	人員・時間数	3.0人	3.0人	3.0人	3.0人
	人件費	25,260	25,260	25,260	25,260
	その他経費				
	合計	90,021	103,125	90,211	92,986
特定財源					

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか												
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 = 93.4%										
	B : 一部達成していない(100%> 80%)											
	C : 達成していない (80%>)											
a	93.4	b	100.0	$\times 100 = 93.4\%$	c		d	$\times 100 =$	e		f	$\times 100 =$
理由 :	財政事情により、予算を十分に確保できなかった。											

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か			
評価 A ▼	A : 適応している	理由 :	毎年100件程度の要望があり、その内要件に合った50件程度の申請を受付しており、住民のニーズはかなり高い。さらに市内にはまだ相当数の4m未満の道路、位置指定道路等が存在しており、要望は増加するものと思われる。
	B : 一部適応していない		
	C : 適応していない		

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か			
評価 B ▼	A : 妥当である	理由 :	公道二項道路についての拡幅整備は、その受益者は不特定多数の市民が対象となるが、通り抜け出来ない様な、位置指定道路等の寄附採納による整備は、受益者が極少数に限られる場合があり、費用対効果が高いとは言えない。
	B : 一部妥当でない		
	C : 妥当でない		

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが妥当か			
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由 :	公道二項道路の拡幅については、市が実施するのは道路管理者の責務として当然である。位置指定道路等私道の寄附採納による整備については、効果は高いものの、生活環境の改善、安全で住み良いまちづくりの観点から市が実施する。
	B : 代替の可能性低い		
	C : 代替の可能性高い		

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか			
評価 B ▼	A : 満足できる	理由 :	毎年100件程度の要望があるが、要件(幅員、抵触物件等)に満たないものは整備をお断りしている。
	B : 一部満足できない		
	C : 満足できない		

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か			
評価 A ▼	A : 有効である	理由 :	市内にはまだ相当数未整備の4m未満の生活道路が存在するため、身近な生活道路の整備を実現するため、有効な事業である。
	B : 一部有効である		
	C : 有効でない		

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 寄附採納に関わる事務手続を迅速に行い、早期に整備工事に着手する。
	<p>コスト改善余地</p> <input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> ない		<p>説明 :</p> 工事費については、既に十分内容は吟味されており、コストの圧縮は困難である。

7 総合評価

評価	AA ▼	他自治体の類似事業との比較	本市を除く県下18市中8市が寄附による整備を行っているが、10市が有償で取得し整備を行っている。(平成9年調査)
	今後の進め方		
<input checked="" type="checkbox"/>	継続	説明	市内には、まだ未整備の4m未満の道路が多数存在し、また整備要望の件数も多く、生活環境の改善と安全で住み良いまちづくりの実現のため継続して事業を進めていく。
<input type="checkbox"/>	見直し		
<input type="checkbox"/>	廃止		
<input type="checkbox"/>	完了		

8 二次評価における変更点

--